

TOPICS

- ▶ 地域の安心：東京山手の医療安全／食道胃外科部長 久保田 啓介
- ▶ リハビリテーション科のご紹介／
リハビリテーション科 部長（整形外科部長併任） 田代 俊之
- ▶ インプラント・デンタルCTのご案内／歯科・口腔外科部長 中野 雅昭
- ▶ 歯科X線装置のご紹介／放射線科診療部 副診療放射線技師長 山本 進治
- ▶ 専門・認定看護師紹介／感染管理認定看護師 看護師長 富谷 康子
- ▶ 9月外来担当表

地域の安心：東京山手の医療安全

食道胃外科部長 久保田 啓介



いつもお世話になっております近隣の先生方、こんにちは。食道胃外科の久保田啓介（写真右）です。本年度より医療安全管理責任者を拝命し、微力ながら鋭意務めております。今回は、東京山手メディカルセンターの医療安全活動についてご紹介いたします。

医療安全管理責任者は、前任の肝臓内科・三浦英明先生から引き継ぎました。現在は、医療安全管理者としてベテランの中原智美師長（写真左）とともに、日々の業務や年間の活動に取り組んでいます。活動の主体である医療安全推進室は、各部署の代表総勢17名で構成されています。日々の突発事態への対応、毎週の推進室会議、毎月の委員会、年4回のセーフティマネージャー会議、病院間相互評価などが主な行事です。また、JCHO本部に統括する医療安全係が設置され、情報の共有や対策の標準化を図っています。

就任にあたり40時間の講習を受けました。「医療安全」は、法律、手術、放射線、医薬品、医療機器管理、環境・設備、せん妄・転倒転落、暴力・ハラスメント、医療者のケアなど広範囲にわたる

内容を含みます。実際に業務を始めてみると、すべてのスタッフがミスや事故を起こさないよう極めて慎重に日々診療に従事していることを実感しました。スタッフの努力が報われるよう、システムや職場環境を整えていく必要があると感じています。

具体的な活動として、本年度の医療安全の目標を3つ設定しました：①ヒヤリハット報告を増やす、②医師からの報告を増やす、③重大な転倒転落事故を減らす。転倒転落については、「ヒトは誰でも失敗する」ように「2足歩行のヒトは必ず転倒」します。リスク評価に加え、睡眠薬の選択、事前のリハビリ、就寝前の排尿、ポリファーマシー対策など転倒そのものを減らす対策を講じています。一方で、転倒が起きた際に骨折しないような対策も同時に必要です。

最後に、食道胃外科についても触れさせていただきます。6年前の着任時に「医療連携つつじ」にご挨拶させていただきましたが、来年には手術ロボットが導入される見込みです。食道癌・胃癌のロボット手術の保険適用には施設基準が設定されており、もう少し症例数が必要です。1件のご紹介でも大変ありがたいので、よろしく願い申し上げます。

以上、東京山手メディカルセンターの医療安全活動と食道胃外科のご紹介でした。今後ともどうぞよろしく願い申し上げます。

リハビリテーション科のご紹介



いつも整形外科に沢山のご紹介を頂きまして誠にありがとうございます。お陰様で整形外科の手術件数は、コロナ期間中も増え続け今年1000件を超えるペースで推移していきます（図1）。これも日ごろからご紹介頂いております、連携医の先生方のおかげと感謝しております。

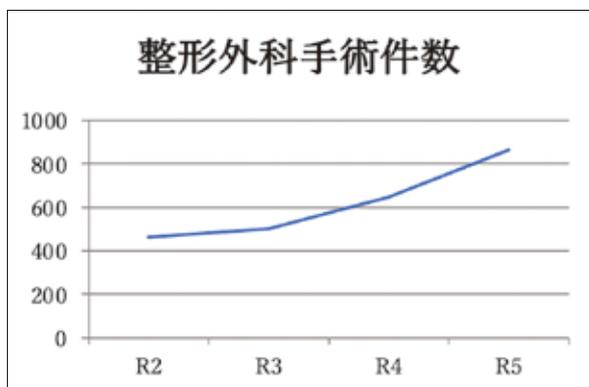


図1

2024年4月より飯島卓夫先生の後任としてリハビリテーション科の部長も整形外科部長と併任する形で拝命いたしました。ご挨拶を兼ねてリハビリテーション科のご紹介をさせて頂きたいと思っております。

当科では主に入院患者さんのリハビリテーションを行っています。運動器や脳血管疾患では術後早期から集中的にリハビリテーションを行い、治療効果を高め、早期に退院できることのお手伝いをしています。また循環器系患者さんへの心大血管リハや呼吸器リハも専門のスタッフが行っております。

当院では手術や治療目的でご紹介頂きました患者さんが、病気は治ったが、動けなくなって帰ってきたということが無いように、原病の治療だけではなく、総合的な体力の回復にも心がけてリハビリテーションを行っております。

スタッフ

部長：田代俊之
（院長補佐、整形外科部長）
技師長：稲熊成憲
作業療法士（4月に湯河原病院より異動）
副技師長：菅原貴之
理学療法士（4月に東京高輪病院より異動）
他 技師：理学療法士8名、作業療法士1名、
言語聴覚士1名



4月に部長も代わり、技師長、副技師長も代わりました。まさにリハビリテーション科は心機一転しました。また、手術件数の増加に伴い、リハビリ患者数も増え今年度3名の新人（理学療法士2名、作業療法士1名）の増員も叶いました。春先はやや戸惑いながら治療を行っていましたが、先輩の温かくも厳しい指導のもと、それぞれ日々目標を持って進歩してきております。これからの活躍が楽しみです。このように当科はベテラン、中堅、若手のバランスもよく、非常にチームワークが良いのが特徴です。

設備

2階にリハビリテーションセンターとして広い設備があります。広い窓もあり、明るくリラックスしてリハビリができます。さらに今年度から8階病棟にサテライトができ、病棟でもリハビリができる体制になりました。



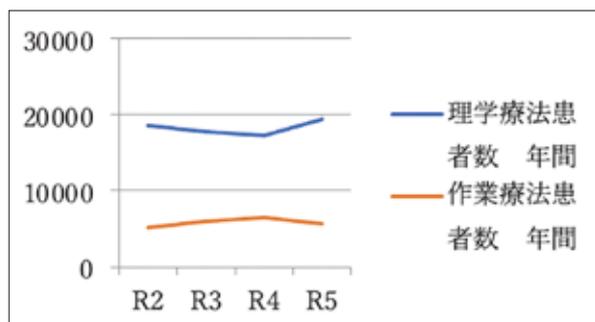
リハビリテーションセンター



8階サテライト

実績

手術、入院患者数に比較し、療法士数が少なかったことが、長年の課題でした。令和5年は理学療法、作業療法とも欠員がでてしまいましたが、理学療法の介入患者数は増えていました。今年度は理学療法士2名、作業療法士1名が増員となり、より多くの患者さんの治療が可能となります。ただこれでも十分な人数とはいえず、さらなる増員を検討しています。



病棟看護師への患者移乗の指導など

手術、入院患者数の増加に伴い、車椅子を使用している患者さんも多くなっています。患者さんの移乗は腰痛の発生など看護する側にも大きな負担となります。そこで病棟看護師に対し、より安全で負担の少ない移乗の仕方の指導も定期的に行っています。さらに高齢者の院内転倒も増え、リハビリ科としても転倒を予防するなどにも取り組んでいます。



病棟看護師への移乗練習風景

今後の目標

高齢化も進み、運動機能が低下することが大きな社会問題となってきています。要介護状態を予防することを目指し、フレイル・ロコモティブシンドロームなどの概念が浸透してきています。このフレイルを改善するために適切なリハビリテーションが大変重要であることも広く知られてきています。今後当院リハビリテーション科としても、フレイルの治療としてより積極的な介入が必要ではないかとも検討しています。

当院リハビリテーション科は地域の皆さんの健康寿命を伸ばすことに、より貢献できることを目標とし、チーム一丸となり頑張っています。今後とも宜しくお願いいたします。

山手メディカルのマスコット
ヤマメちゃん





2024年7月8日に
歯科 CT (CBCT) 機能
を備えた最新の装置を
導入しましたので、ご
案内申し上げます。高
解像度 (80 μ m/pixel)
でありながら低線量を
実現しております。画
像処理技術の向上によ

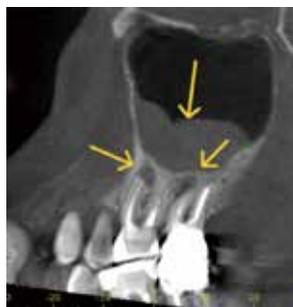
り金属などのアーチファクトの少ない画像の提供が可能です。

インプラント CT では、各メーカーの埋入シミュレーションが可能です。また、埋伏智歯、歯性上顎洞炎、顎骨骨髓炎、顎骨嚢胞等の診断に必要なデンタル CT (保険適用) も承ります。併せてご利用下さい。CBCT 導入後間もないため症例に限りがありますが、デンタル CT 画像をいくつか示します。

①歯性上顎洞炎 (症例1, 2)



症例1 (矢状断)



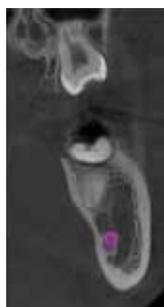
症例2 (矢状断)



症例2 (冠状断)

根尖と上顎洞との関係や根管、洞粘膜などを明瞭に確認することが可能で、歯性上顎洞炎の診断が容易となる。

②埋伏智歯 (症例3)



冠状断



軸位断



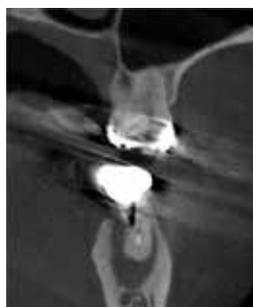
矢状断



3D

歯根の形態や湾曲、埋伏智歯と下顎管に関する詳細な情報が得られる。下顎管など神経管を赤色に描画することが可能で、さらに明瞭となる。

③下顎嚢胞 (症例4)



冠状断



矢状断

腫瘍や嚢胞などの病変と歯との関連、病変の大きさや性状、下顎管との位置関係などが精査できる。原因歯の場合は根管が明瞭に確認でき、下顎嚢胞および下顎管、歯根周囲の詳細な情報が得られ診断に大いに役立つ。

上記のように歯科 CT (CBCT) により詳細な画像が提供でき、診断に大きく役立つと思われます。

画像データは 3D 画像処理・表示機能付きのソフトと一緒に、CD-ROM にて発行いたします。貴院にて各種計測・任意角度で MPR や 3D 表示が可能です。

装置の特徴や医療連携経由の検査予約方法などについては、放射線科診療部記事をご参照ください。

今後とも引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



2024年7月8日に最新の歯科X線パノラマ・CBCT (Cone beam CT) 装置のモリタ社製 Veraview-X800を導入しました。この装置のCBCT機能の特徴、医療連携経由での検査予約方法、また当院放射線部の放射線被ばく低減の取り組みについてご紹介いたします。

放射線被ばく低減の取り組みについてご紹介いたします。

☆装置の特徴について

- ① 医用 CT に比べ、被ばく線量が少ない
- ② 超高解像度 (0.080 mm/pixel)
- ③ 撮影・画像解析時間の短縮

Veraview-X800



歯科・医科 CT 装置の比較

装置の種類	被ばく線量 (実効線量 mSv)	最小スライス厚 (mm / スライス厚)	撮影範囲 (横×縦 mm)	金属アーチファクト (改善度)	造影剤の適応 (可・不可)
歯科 CT	0.077mSV	0.125	・ 40×40 ・ 80×80 ・ 80×100	小	不可
医科 CT	2.690mSv	0.500	・ 210×200 任意設定可能	大 (除去ソフトあり)	可

☆医療連携経由の検査予約方法

当院ホームページの歯科・口腔外科より、インプラント・デンタル CT 検査申込書 (診療情報提供書) をダウンロードいただき、必要事項を記載し患者さんへお渡しください。診療情報提供書・健康保険証 (インプラント CT は不要)・当院診察券 (初診の方は不要) をお持ちになり平日の9時から16時の間に、総合医療相談センター (8番窓口) へお越しください。事前の予約は必要ありません。

☆検査料金

- ・インプラント CT 16,500 円 (私費・税込)
- ・デンタル CT 約 6,000 円 (保険適用 / 3割負担の場合)

☆医療被ばく低減の取り組み

最新の歯科装置ですが、必ず放射線被ばくをとまいません。当院放射線部では、2013年に日本診療放射線技師会の認定事業である、医療被ばく低減施設認定を取得しています。これは医療行為の正当化 (適正な検査依頼)・放射線防護の最適化 (根拠に基づいた放射線量の決定と防護の方策) が適正に実施されている施設となります。ご安心して検査をご依頼ください。

最後に、当放射線部ではご依頼いただいた患者さんの検査に当たり、患者さんの立場となり、迅速で正確な画像、および診断情報の提供ができるよう、歯科医師・放射線科診断医・診療放射線技師が協働で取り組んで参ります。是非、当院の歯科X線パノラマ・CBCT装置をご活用ください。

検査項目	画像 (CDROM)	読影レポート	結果お渡し
インプラント CT	CDROM	なし	当日
デンタル CT	CDROM	あり	後日、郵送



専門・認定看護師紹介

当院には11分野13名の専門・認定看護師が在籍しております。専門看護師は、精神看護1名、認定看護師は皮膚・排泄ケア、集中ケア、糖尿病看護、感染管理、がん性疼痛看護、がん化学療法看護、手術看護、慢性呼吸器疾患看護、摂食・嚥下障害看護、認知症看護、11分野と幅広い分野に渡り、各自が専門性を発揮しながら、活動を行っています。

2024年度は看護や健康維持に関連した短時間の講座を「山手ミニ見に講座」と題し、1階ロビーにて来院された患者さんやご家族を対象に実施しています。毎月1日限定で1回15分程度の講座ですが、医療に関するトピックや最新の情報を、専門・認定看護師ならではの視点で皆様にお伝えしています。6月は毎月22日の禁煙デーにちなんで「禁煙」、8月は「正しい血圧の測り方」を行いました。今後は、毎月テーマを変えて行う予定としています。＊以下の予定表参照。ご来院の際に、お立ち寄りいただければ幸いです。



山手ミニ見に講座の風景（8月2日）

日付	テーマ	担当領域
6月21日	禁煙について	がん化学療法看護認定看護師 慢性呼吸器疾患看護認定看護師
8月2日	正しい血圧の測り方	糖尿病看護認定看護師
9月6日	ACP	精神看護専門看護師 がん性疼痛看護認定看護師
10月18日	血栓予防	手術看護認定看護師
11月15日	薬剤耐性対策	感染管理認定看護師
12月13日	高齢者の特徴	認知症看護認定看護師
1月	スキンケア	皮膚・排泄ケア認定看護師
2月	嚥下体操	摂食・嚥下障害看護認定看護師
3月	救急蘇生 (AEDの使い方)	集中ケア認定看護師

このバッジが目印です！

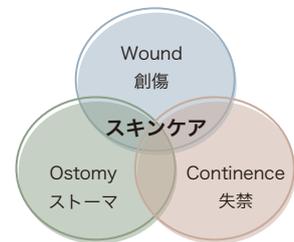


【精神看護専門看護師：平井】

精神看護専門看護師は、精神科領域の専門的な知識や技術を用いて、患者さんや家族の様々な“こころの問題”に対応します。例えば患者さんや家族が、病気や治療のことで、不安になったり気持ちが落ち込んだりしたときに、話を聞き、一緒に考え、安心や気持ちの落ち着きを取り戻せるようにかかわります。また、精神科リエゾンチームの一員としても活動しています。

【皮膚・排泄ケア認定看護師 (WOCN)：積】

WOCNはWound(創傷)、Ostomy(ストーマ)、Contenance(失禁)の3領域のケアを専門とする看護師です。3つの輪の重なったところに“スキンケア”があり、WOCNは予防的なスキンケアの質を向上させるための活動を行っています。



【集中ケア認定看護師：安西】

現在、救急外来を担当しております。救急搬送された患者さんを救急科の医師と協力しながら、診断・重症度の判断を行い、いち早く治療ができるように心がけています。また、急な入院や集中治療に関するご心配等を伺い、疑問や不安を削減できるよう支援しています。

【糖尿病看護認定看護師：多田/田中】

糖尿病看護(特定)認定看護師の主な活動は、糖尿病教室や糖尿病チームラウンド、糖尿病療養相談外来、糖尿病フットケア外来等です。その

他糖尿病看護分野に関するコンサルテーションを受けたり、糖尿病患者会支援や世界糖尿病デーイベントの開催、糖尿病サポートに関する委員会(DMST:Diabetes Mellitus Support Team 委員会)で糖尿病に関連する機器や材料の検討等を行ったりしています。

【感染管理認定看護師：若松／富谷】

感染管理認定看護師の役割は、患者さん、ご家族および医療従事者、訪問者など、病院に関わる全ての人を感染から守ることです。医療・看護ケアの向上のため、医療従事者全てが適切な感染予防策を遵守するために、リンクナースや院内感染対策チームとともに感染症発生時の対策指導、マニュアルの作成、感染症発生状況の把握、職員教育などを中心に組織横断的に活動しています。また、他施設とのカンファレンス等を通じて地域の感染対策の質の向上が図れるように活動を行っています。

【がん性疼痛看護認定看護師：高橋】

がん性疼痛看護はがん患者さんの痛みを多角的にアセスメントし、患者さん1人1人の生活に沿った薬物療法や痛みの出にくい生活の工夫などによる疼痛緩和を使命としています。また2018年からは緩和ケアチームの専従として、がんになったことで生じる生活の変化や、精神的なつらさ、意思決定支援など年間約280件(令和5年度)の依頼に対応しながら、当院を信じてくださるがん患者さん・ご家族が自分らしく生きることができるよう努めております。

【がん化学療法看護認定看護師：森本】

主に外来化学療法室でがん薬物療法に伴う症状に応じた日常生活の支援に力を入れています。最近では外見ケアに注目し、外来化学療法室のスタッフとともに外見変化への精神的ケア、脱毛時のウィッグの選び方、皮膚障害のケアに取り組んでいます。近年増加している免疫チェックポイント阻害薬治療へも対応し、安全・安心・確実な治療の継続を目指しています。

【手術看護認定看護師：矢内】

手術を受けるということは、患者さんにとってとても大きな決断となります。そのため、患者さんやご家族が安心して手術を受け、少しでも早く患者さんが思い描く生活に戻れるように看護を行っています。また、手術室では多職種協働のチーム医療です。メンバーそれぞれが専門性を発揮出来るよう調整役を担い、手術を受ける患者さんの

安全・安楽・安心を守り、質の高い手術看護が提供できるように日々活動を行っております。

【慢性呼吸器疾患看護認定看護師：山口】

間質性肺炎・気管支拡張症・COPDなどの慢性呼吸器疾患患者さんは、「息切れ」により思うように動けず、身体的・精神的な苦痛を生じてしまいます。そのような苦痛を抱える患者さんご家族の気持ちに寄り添い、その人らしく毎日を過ごせるよう共に考えながら支援しています。多職種と協働し、個々に合った在宅酸素療法・吸入療法、息切れを和らげる日常生活動作などの指導を行なっています。

【摂食・嚥下障害看護認定看護師：小杉】

当院に通院、または入院する患者の多くが70歳以上の高齢者です。その中には、加齢による嚥下機能の低下があるにもかかわらず、予防対策がなされないまま誤嚥性肺炎に罹患する患者が数多くいます。1人でも多くの方が口腔機能を維持し、最期まで食事を美味しく食べられるように、地域の方たちに向けてオーラルフレイルや嚥下障害についての啓蒙活動を行っていきます。

【認知症看護認定看護師：柳澤】

認知症の方が緊急入院することが多くなっています。認知症を有する方が入院という慣れない環境や身体症状による苦痛がある中で、治療を受けることは大きな不安や恐怖を伴い様々な症状が出現しますので、どのようにサポートすればよいかを病棟スタッフと共に考え支援しています。また、認知症ケアは連携が鍵となりますので多職種とも密に情報共有しながら活動しています。

11分野13名の専門・認定看護師が、専門知識を活かし、患者さんやご家族、地域の医療従事者等のご相談に応じております。それぞれに関するお問い合わせは、総合医療相談センター(8番窓口)で承っております。お気軽にご相談ください。



東京山手メディカルセンター 外来担当表

2024/9/1～

※医師の指定がある場合は、お電話にて休診をご確認ください。 ※診療の受付時間は8:30～11:00です。

◆受付時間を過ぎる場合や緊急の場合は総合医療相談室にお問い合わせください。

総合医療相談室(業務時間 午前8:30～午後5:00) 直通 TEL:03-3364-0366 直通 FAX:03-3365-5951

◆午後5:00～午前8:30の夜間、土日祝日はこちらにお問い合わせください。 → 03-3364-0251(代表)

*女性

科別		月	火	水	木	金	
内科	内科1	増田 怜(循)	*中村 玲奈(循)	薄井 宙男(循)	薄井 宙男(循)	*大沼 隼一(循)	
		沼部 紀之(循)	村上 輔(循)	渡部 真吾(循)	吉川 俊治(循)	鈴木 篤(循)	
		佐野 弘二(消)	三浦 英明(肝)	*柳 富子(血)	三浦 英明(肝)	*小堀 朋子(呼)	
		長島 哲理(呼)	*米野 由希子(血)	*井窪 祐美子(呼)	園田 光(炎腸疾)	大河内 康美(呼)	
		*岩本 志穂(炎腸疾)	園田 光(炎腸疾)	深田 雅之(炎腸疾)	*岩本 志穂(炎腸疾)	深田 雅之(炎腸疾)	
		徳田 均(呼)予約制	笠井 昭吾(呼)	*小林 晶子(リ・膠)予約制	服部 元貴(呼)	徳田 均(呼)予約制	
		東海林 寛樹(呼)		*酒匂 美奈子(炎腸疾)	鈴木 淳司(腎)	齊藤 悠一(消)	
	岡野 荘(炎腸疾)	廣瀬 雄紀(消)	齋藤 聡(消)	山崎 大(消)	*酒匂 美奈子(炎腸疾)		
	初診	交替制	三森 明夫	交替制	交替制	*若井 幸子	
	IBD初診	深田 雅之	*酒匂 美奈子	園田 光	岡野 荘	*岩本 志穂	
リウマチ膠原病科(予約制)	*落合 萌子(午後)	金子 駿太	金子 駿太(午後)		三森 明夫(午後)		
内科2	松山 正英(糖)	日高 章寿(糖)	*中西 直子(糖)	日高 章寿(糖)	*堀越 桃子(糖)		
	山下 滋雄(糖)	*堀江 有実子(糖)	*堀江 有実子(糖)	*堀越 桃子(糖)	山下 滋雄(糖)		
	野本 宏(メンタル)	*古田 夏紀(メンタル)	鈴木 淳司(腎)	*武田 詩穂(メンタル)	水野 智仁(腎)		
大腸・肛門外科	(予約制) 直接肛門科外来にお電話ください。 内線2160	*古川 聡美	山名 哲郎	*西尾 梨沙	岡本 欣也	大城 泰平	
		岡本 欣也	*西尾 梨沙	大城 泰平	山名 哲郎	*古川 聡美	
		工代 哲也	*井上 英美	*中林 瑠美	工代 哲也	*井上 英美	
外科	午前	消化器外科 (上部消化管・肝胆膵)	工藤 宏樹	伊地知 正賢	森戸 正顕	柴崎 正幸	
		乳腺外科	*竹島 雅子		橋本 政典		
		形成外科	*藤田 純美		*富岡 容子	*藤田 純美	
	呼吸器外科	水谷 栄基(第1.3.5) *山本 沙希(第2.4)		森田 理一郎	*山本 沙希(第1.3.5) 森田 理一郎(第2.4)	水谷 栄基	
	心臓血管外科		恵木 康壮	高澤 賢次		明石 興彦	
	緩和ケア外来	*山本 沙希(第2)			森田 理一郎(第4)		
午後 ※印は予約制直接外来に お電話ください。 内線2120	乳腺外来(～14:00) 橋本 政典	※漢方外来 田中 純哉	※あし外来(第2・4) 恵木 康壮	※ソケイヘルニア外来 伊地知 正賢	※乳腺外来 柴崎 正幸		
産婦人科	午前 婦人科	予約	*藤本 沙絵 橋本 耕一	*野村 香央里	*上原 ゆり子 小林 浩一(完全予約制)	*丸山 麻梨恵 *手塚 真紀(第1.3)	
		予約外	*上原 ゆり子	*大村 恵梨香	橋本 耕一	交替制	*藤本 沙絵
	午前産科(予約)	小林浩一/高梨真琳		*藤本 沙絵/高梨真琳	*大村 恵梨香	非常勤/上原 ゆり子	
整形外科	午前	整形外科	飯島 卓夫	田代 俊之	飯島 卓夫	鹿島 康弘	飯島 卓夫
			田中 哲平	大平 俊介	桑原 俊樹	*藤村 綾夏	田代 俊之
		手外科	河野 慎次郎	前田 憲秀			田中 哲平
	脊椎脊髄外科 (予約制)	平林 茂 交替制	休診	休診	俣田 敏日 熊野 洋	休診	
脳神経外科	午前	紹介救急(交替制)	武田 泰明(予約/連携) ※診察開始は10:30～ 大野 博康(初診/救急)	高草木 宏之 (予約/救急) 大野 博康(初診/連携)	武田 泰明(予約/連携) 神保 洋之(初診/救急)	紹介救急(交替制) 予備外来	
小児科	午前	*高松 朋子	*高松 朋子	早川 潤	*高松 朋子	*西郡 綾子	
		*西郡 綾子 *上田 美希	*長谷川 里奈 *上田 美希	*高松 朋子	*上田 美希	*橋本 愛子 *上田 美希	
	午後 予約外来	*高松/*上田	*高松/*上田/*長谷川	*高松/早川/交替制 江原 佳文 2・4週	*高松 /*上田	*鶴井/*上田	
眼科	午前	地場 達也	地場 達也	地場 達也	地場 達也 藤野 雄次郎	地場 達也	
泌尿器科	午前	*野崎 圭夏	*吉田 香苗	*野崎 圭夏	休診	*野崎 圭夏/*吉田 香苗	
耳鼻咽喉科	午前	*金谷 佳織		*金谷 佳織	*金谷 佳織	交替制	
		中田 智明	中田 智明	中田 智明	*橋 澄	*水上 藍子	
皮膚科	午前	鳥居 秀嗣	吉田 傑	鳥居 秀嗣	鳥居 秀嗣	鳥居 秀嗣	
	午後(1:30～3:00)	*長谷川 晶子	*長谷川 晶子	*長谷川 晶子	*長谷川 晶子	*長谷川 晶子	
歯科・ 口腔外科	午前	中野 雅昭	中野 雅昭	中野 雅昭	中野 雅昭	中野 雅昭	
		熊谷 順也	熊谷 順也	熊谷 順也	熊谷 順也	熊谷 順也	



東京山手 メディカルセンター

〒169-0073 新宿区百人町3-22-1

総合医療相談センター ☎ 03-3364-0366
FAX 03-3365-5951

<https://yamate.jcho.go.jp/>



この冊子は環境に
やさしい有害廃液の
出ないクリーン印刷
で作成しています